

## 第2編 災害記録・気象概況



## 1 村山市における主な災害記録

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
昭和30年 (1955)	発生件数 19件 (主な内容) 3/14 北河島で提灯の置き忘れて住家、非住家4棟全焼  4/30 樽石で弄火により住家・非住家8棟全半焼		
昭和31年 (1956)	発生件数 15件 (主な内容) 10/11 大高根新田でいろいろ火の不始末により焼死者1名	7/17~18 大倉・富本地区を除く全域にわたり田畑に被害あり住家等11戸が床上・床下浸水の被害あり 大久保高嶋橋流失	
昭和32年 (1957)	発生件数 15件 (主な内容) 4/16 楯岡十日町で行火の不始末で住居・非住居4棟が全半焼	7/8 西郷54戸大久保5戸の床上床下浸水の被害で西郷では行方不明者1名	5/1 火災予防条例制定 火災相互応援協定の締結
昭和33年 (1958)	発生件数 11件 (主な内容) 取灰、たき火の不始末による火災6件	7/25 台風11号により西郷11戸楯岡5戸の床上・床下浸水で河島街道通行止めとなる富並川橋右岸40m全決壊  9/18~19 河島地内又桑園が浸水、老人流失寸前で救出される  9/26~27 台風22号で建物全壊3戸 その他農作物に大被害  12/27 西郷1戸楯岡36戸床上床下浸水となり大且川堤防5ヶ所が決壊	
昭和34年 (1959)	発生件数 7件 (主な内容) 10/28 楯岡湯沢でモミ乾燥機の火粉飛散による火災		9/26 台風15号(伊勢湾)
昭和35年 (1960)	発生件数 6件 (主な内容) 7/7 大久保で非住居2棟全焼し、死者3名の惨事		1/14 豪雪により交通大混乱

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
昭和36年 (1961)	発生件数 11件 (主な内容) 弄火により4件		2/15 大雪により列車が運休多発
昭和37年 (1962)	発生件数 17件 (主な内容) 1/27 楯岡十日町で行火の転倒により 住居3棟全半焼  4/15 湯野沢で煙突の破損により住 居、非住居3棟全半焼  5/31 樽石でガソリン引火により住 居、非住居4棟全半焼		
昭和38年 (1963)	発生件数 14件 (主な内容) 9/30 湯野沢で住居・非住居2棟全焼		6/17 村山市災害対策本部条例 村山市防災会議条例の制定
昭和39年 (1964)	発生件数 28件 (主な内容) 12/12 楯岡十日町ガスコンロの消し忘 れにより住居5棟全焼  2B弾(花火)騒動で2件発生	7/13 楯岡、西郷、大久保、袖崎地区 で田畑550町歩にわたり冠水	6/16 新潟地震により市内でも被害あり
昭和40年 (1965)	発生件数 18件	2/17~18 大倉・大高根を除く全域で被害 発生、住居・非住居9戸床上床 下浸水と田畑337町歩冠水損 害7,800万円	2/3 51年振りの大雪で列車ダイヤ 乱れる
昭和41年 (1966)	発生件数 18件	6/28 台風4号により市全域に被害発 生、家屋95戸の浸水と田畑4 20町歩被害、損害約4,900万 円  7/17~19 住居等13棟床上・床下浸水田 など500町歩全冠水 通行止め43ヶ所	

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
昭和42年 (1967)	発生件数 23件 (主な内容) 10/5 富並大谷地で日本航空の飛行機 墜落火災4名焼死	7/29 集中豪雨により市内全域に被害 発生、家屋等178戸浸水、護 岸12ヶ所決壊、田畑にも相当 な被害で被害額6,571万円  8/28~30 羽越豪雨で家屋等153戸床上 床下浸水し田畑764町歩冠水 河島に避難命令が出され、損害 約2億円超	
昭和43年 (1968)	発生件数 27件 (主な内容) 石油風呂釜の空焚きによる火災 が多発し、本市でも4件発生		2/20~23 28年振りの記録的豪雪
昭和44年 (1969)	発生件数 14件 (主な内容) 石油器具、プロパンガスによる 事故4件発生	8/8 8・8豪雨 2時間で110 <sup>mm</sup> の降雨により市 内全域で被害が発生、家屋等1 73戸が床上床下浸水、田畑5 51町歩が冠水76ヶ所の道路 等の決壊、地崩れ等38ヶ所に 及んでいる。損害額は、約1億 3,000万円	
昭和45年 (1970)	発生件数 21件 (主な内容) 9/7 樽石土井沢国有林に自衛隊ヘリ コプター墜落、炎上し2名の火 傷者が出る	1/31 暖冬異変の現われて寒中の雨で 楯岡地区27戸が床下浸水	この冬記録的寒波に見舞われる
昭和46年 (1971)	発生件数 25件 (主な内容) 4/22 長善寺の火災で住居・非住居5 棟が全半焼		
昭和47年 (1972)	発生件数 23件 (主な内容) 1/20 南河島で取灰の不始末により住 居・非住居6棟全半焼  8/3 楯岡新町で落雷により火災が発 生し住居・非住居9棟全半焼	9/16~17 台風20号により市内各地で被 害、サクランボ倒木29.5 <sup>本</sup> (全 体の16.5 <sup>本</sup> )	
昭和48年 (1973)	発生件数 17件 (主な内容) 6/2 楯岡新町で放火により住居・非 住居5棟全半焼また、大槓で同 時発生し本市では初めてのケ ース		6/14 自衛隊東北方面航空隊のヘリコ プター大高根演習場に墜落7人 怪我

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
昭和49年 (1974)	発生件数 16件 (主な内容) 4/25 山の内の大石で天ぷら油の過熱 で住居・非住居11棟全半焼 (山の内大火)	11/18 大雪と156mmにも及ぶ降水量 で、楯岡地区で水害発生、家屋 25戸床下浸水	1/29 村山市豪雪対策本部設置  8/25～26 台風14号が東日本を縦断 本市には被害なし
昭和50年 (1975)	発生件数 23件 (主な内容) 6/7 大槓でカラーテレビからの出火 で部分焼。本市での初めての ケース		
昭和51年 (1976)	発生件数 13件 (主な内容) 1/26 楯岡馬場で煙突の亀裂により非 住居等3棟全半焼  6件の山林火災発生	8/6～7 降水量12mmに達し水害対策本部 を設置、床上浸水3棟床下37 棟地すべり1カ所堤防決壊1カ 所が崩れ1カ所道路冠水・水 田冠水で損害2億3,900万円最上 川の最高水位17cm	10/29 酒田大火で県知事の要請により 応援出動する
昭和52年 (1977)	発生件数 10件	6/26 大雨による水害、水田150ha冠 水、床下浸水3棟、市道決壊 1カ所、水道管破裂1カ所	1/2 村山市豪雪対策本部設置 (山の内3.4cm)  1/8 例年になく豪雨で県内21市町 村に対策本部設置  9/20 台風11号接近
昭和53年 (1978)	発生件数 9件	6/25～27 集中豪雨 農林・土木・水道関係被害額6 億33,224千円	4/3 白鳥桐ノ木沢溜池決壊床上浸水 1棟田畑冠水約5ha  6/12 宮城沖地震山形震度4、市内で 5件の被害発生
昭和54年 (1979)	発生件数 14件 (主な内容) うち、5件が林野火災	3/31 強風により車庫の倒壊、板塀の 倒壊など20件近くの被害あり  10/19～20 台風20号山形県内を通過、村 山市災害対策本部設置、暴風 雨、洪水警報発令、最大風速20 cmを記録	3/26 清水芦沢溜池決壊し通行人流さ れる。救急・救助分隊出動

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
昭和55年 (1980)	発生件数 11件 (主な内容) 6/5 楯岡大沢川で焚火により住居非 住居4棟全半焼  これを契機に、市内に自主防災 会が結成される		11/1 村山市消防防災行政無線開局
昭和56年 (1981)	発生件数 14件 (主な内容) 8/16 大高根深沢で煙突の過熱で住居 非住居2棟全焼	6/22~23 大雨により被害大。 大久保・基点間冠水により翌日 まで通行止め、土砂くずれ、床 上・床下浸水あり  8/22~23 台風15号県内に接近し、市で は災害対策本部設置、最大瞬間 風速25㍓を記録、これに伴い 道路・水田に冠水	
昭和57年 (1982)	発生件数 12件	4/18 大雨により河川の増水が各地に 発生し田畑が冠水、土砂崩れ等 の被害が出た  8/2 台風10号接近により作業小屋 倒壊、住居の屋根半壊など56 件の被害で被害額は、3億6,000 万円  9/13 台風18号接近により板塀倒壊 大旦川決壊5ヵ所172㍓冠水約 5,300万円の損害	8/16 本飯田字高来沢へ農業散布中に ワイヤーにひっかかりヘリ墜落 1名怪我  9/1 山形県総合防災訓練が楯岡地区 を主会場に開催される
昭和58年 (1983)	発生件数 12件	6/17 本飯田で住居・非住居7棟を全 半焼	3/23 湯野沢塔の沢決壊により県道谷 地樽石線が冠水
昭和59年 (1984)	発生件数 15件		2/20 村山市豪雪対策本部設置 山の内最高積雪が3月13日3 ㍓55㍓に達し、3月31日現 在、3㍓50㍓楯岡で50㍓と遅い 春となった  5/20 稲下の国道347号線上で交通事 故が発生し、重軽傷者18名とな る
昭和60年 (1985)	発生件数 14件		8/1 村山市消防本部・署開設 30年

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
昭和61年 (1986)	発生件数 13件 (主な内容) 4/14 楯岡大沢川でサロンの取扱い不良により住居・非住居4棟全半焼	8/4~5 台風10号により大水害となる 最上川最高水位18.38m	
昭和62年 (1987)	発生件数 14件 (主な内容) うち、5件が焚火	7/14 台風5号の影響で、集中豪雨と落雷により約3,000戸が停電となった	
昭和63年 (1988)	発生件数 8件		
平成元年 (1989)	発生件数 9件		
平成2年 (1990)	発生件数 8件 (主な内容) 5/11 袖崎で放火による死傷者2名発生		
平成3年 (1991)	発生件数 11件 (主な内容) うち、4件が焚火	7/13 梅雨前線の影響により大雨となり大淀で市道への冠水、大久保では、千座川橋下流堤防の土砂崩れが発生する  10/13 台風21号の影響により大雨となり最上川も増水し、大久保遊水地内の水田が冠水する	
平成4年 (1992)	発生件数 5件		
平成5年 (1993)	発生件数 23件 (主な内容) 4/23 西郷浮沼で住居・非住居5棟全半焼	7/14 大雨による集中豪雨で、長善寺地内の県道、山の内地内で土砂崩れが発生、大久保遊水地の水田が冠水する被害が出た  8/27 台風11号の影響で集中豪雨となり、市内各地で水田に冠水する被害が発生	7/14 富並地内の農業用水路に転落し水死者が発生する
平成6年 (1994)	発生件数 12件 (主な内容) 5/14 西郷大淀で住居・非住居3棟全半焼  11/15 湯野沢で反射式ストーブの消し忘れて住居1棟全焼、死傷者4名発生		

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
平成7年 (1995)	発生件数 8件		1/17 阪神淡路大震災  2/11 国道13号村山大橋で濃霧及び路面凍結により大型車両等67台多重衝突の交通事故発生、軽傷者8名  6/12 葉山で山岳遭難発生、県警へリ「がっさん」の出動要請する
平成8年 (1996)	発生件数 14件 (主な内容) 3/28 湯野沢で放火により焼死者1名発生		11/29 山形県震度情報ネットワークシステムの震度計設置なる
平成9年 (1997)	発生件数 11件 (主な内容) 8/20 西郷で非住居4棟全半焼  10/18 戸沢稲下で放火により焼死者1名発生	6/28~29 台風8号の影響により市内で床上・床下浸水22カ所、土砂崩れ12カ所、道路に冠水7カ所、橋の流失1カ所、負傷者1名等の被害が発生した	
平成10年 (1998)	発生件数 13件 (主な内容) 8/30 西郷名取でライター取扱不良により住居・非住居3棟全半焼	6/2 湯野沢土ヶ沢溜池決壊のおそれにより警戒出動し、排水活動と警戒にあたる  8/31 台風4号による大雨で、河島街道が一部冠水し通行止めとなる	6/1 山形県防災航空隊が発足し、防災ヘリ「もがみ」と命名し就航開始する  9/1 台風4号の影響により山形県総合防災訓練が中止となる(主会場：東根市)
平成11年 (1999)	発生件数 13件 (主な内容) 2/9 楯岡笛田で豆炭こたつの取炭の不始末で住居・非住居2棟全半焼  5/15 楯岡五日町で溶接の火の粉の飛火により住居1棟全焼	9/15 台風16号の影響で大雨となり、最上川水位が16.97mに達し、大沢川の増水により、県道河島街道に冠水し通行止となる	
平成12年 (2000)	発生件数 10件 (主な内容) 1/22 湯野沢上荒敷で電気ストーブにより住居2棟全半焼		10/6 鳥取県西部地震

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
平成13年 (2001)	<p>発生件数 1 2件 (主な内容) 1/4 大高根外宿で住居 1 棟全焼</p> <p>12/29 袖崎本飯田で石油ストーブ取扱不良により住居 1 棟全焼し焼死者 1 名発生</p>		<p>1/4 村山市豪雪対策本部設置</p> <p>1/5 山形県豪雪対策本部設置 (21年ぶり)</p>
平成14年 (2002)	<p>発生件数 1 4件 (主な内容) 2/21 戸沢弓田でまきストーブ取灰の不始末で非住居 1 棟全焼</p> <p>4/19 楯岡北新町で電気配線から出火し住居 1 棟半焼</p> <p>9/6 楯岡北新町で住居 2 棟全半焼</p>	<p>7/10~11 台風6号の影響で道路の冠水、湧水、土砂流出、路肩欠損等17カ所、河川の越水、田畑への冠水、床下浸水等の被害が市内で発生する</p> <p>10/1 台風21号の影響でパイプ車庫の倒壊など農作物等に深刻な被害をもたらした</p>	
平成15年 (2003)	<p>発生件数 1 5件 (主な内容) 1/1 楯岡中町で車両火災で焼死者 1 名発生</p> <p>8/27 大久保北口で放火により住居 1 棟半焼し、焼死者 1 名発生</p> <p>12/16 湯野沢下久保で住居 1 棟半焼</p>		<p>5/26 三陸南地震 (村山市 震度5弱)</p> <p>7/26 宮城北部地震</p> <p>9/26 釧路沖地震、十勝沖地震</p> <p>10/31 宮城北部地震</p>
平成16年 (2004)	<p>発生件数 1 6件 (主な内容) 1/28 湯野沢上荒敷で放火により住居非住居 2 棟全焼</p> <p>5/14 袖崎本飯田で住居・非住居 3 棟全半焼</p> <p>10/16 西郷河島で住居・非住居 3 棟が半焼</p>	<p>6/21~22 日本海を北上した台風6号の影響で、さくらんぼテントの倒壊が相次いだ</p>	<p>7/1 葉山林道岩野コースキャンプ場付近で女性が遭難、防災ヘリにより救助される</p> <p>10/23~25 新潟県中越地震に伴う緊急消防援助隊として出動する</p>

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
平成17年 (2005)	発生件数 11件	8/20~22 連日の大雨により、袖崎地区で 住家床上浸水2戸、楯岡地区で 住家床下浸水4戸発生	2/3 村山市豪雪対策本部設置  11/7 山の内葉山登山口で遭難した男 性を防災ヘリより救助される  12/25~12/29 庄内町での羽越線特急いなほ脱 線に伴う県広域消防応援隊とし て出動する  12/28 村山市豪雪対策本部設置
平成18年 (2006)	発生件数 9件 (主な内容) 1/8 大久保寄込で牛舎1棟全焼  2/23 大久保水南で住居1棟全焼	2/15~16 大倉大上地区、大旦川上流で、 融雪により増水し、民家1棟が 床上浸水  10/6 大雨により大旦川が溢水し、河 島八反で内水被害、また、強風 により市内全域で果樹の落果被 害発生	「平成18年豪雪」被害状況 (人的)死者1名、重軽傷11名 (住家)一部損壊4棟  9/10 村山市・山形県総合防災訓練が 楯岡地区を主会場に開催される
平成19年 (2007)	発生件数 20件 (主な内容) 1/29 楯岡北町で住居2棟全焼、死者 1名  2/3 湯野沢下荒敷で住居兼作業小屋 1棟半焼  5/24 袖崎土生田で住居兼作業小屋1 棟全焼  12/21 楯岡荒町で住居1棟全焼、死者 1名	9/7 台風9号の影響で、河島八反で 道路の冠水、強風により建物被 害や果樹枝折れ等農業被害、各 所で倒木被害が発生。 小学校4校が臨時休校	7/16 新潟県中越沖地震
平成20年 (2008)	発生件数 7件 (主な内容) 4/8 大倉行川で住居2棟全焼		6/14 岩手・宮城内陸地震 村山市 震度4 (市内の主な被害状況) ・富並地区でにごり水発生 ・養鶏場内給水設備が断水し、 復旧後に給水器にひな鳥が殺到 し、1,188羽圧死 緊急消防援助隊として宮城県栗 原市へ出動、行方不明者の捜 索・救助活動にあたる(ポンプ 車1台、隊員6名)

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
平成20年 (2008) つづき			7/24 岩手県沿岸北部地震 村山市 震度4 市内の被害なし
平成21年 (2009)	発生件数 16件 (主な内容) 1/28 楯岡大沢川で住居1棟全焼  4/2 戸沢共栄で住居1棟全焼	10/7~8 台風18号による強風で、屋根一部損壊等の建物被害や、果樹の落果等の農業被害が発生した。 8日は全小学校で休校、全中学校で早期下校の措置をとった	
平成22年 (2010)	発生件数 8件 (主な内容) 4/10 楯岡晦日町で住居1棟全焼  4/24 大倉櫛山で牛舎1棟全焼	9/12~13 大雨により土砂流出や冠水による市道や林道の通行止発生	3/13 福島県沖地震 村山市 震度4 市内の被害なし
平成23年 (2011)	発生件数 9件 (主な内容) 1/28 富並田沢で住居1棟全焼	6/30~7/1 梅雨前線の影響による雷を伴った局地的な大雨で土砂流出、冠水などのため通行止め(市道2路線、林道2路線)が発生した。  9/20~21 台風15号の影響で、暴風雨による建物被害や倒木、道路被害(市道3路線)、農業被害(果樹落果等)が発生した。 気象庁で設置している村山観測点の24時間最大降雨量が、2002年からの統計開始以来、観測史上最大となった。	1/17 村山市豪雪対策本部設置 山ノ内で最大積雪深300cm 村山市中央で " 101cm 主な被害状況 人的：重傷6人、中軽傷5人 住家：一部損壊10棟 農業：さくらんぼ雨よけハウス等の被害527棟  3/9 三陸沖を震源とする地震 村山市 震度4 被害は特になし  3/11 東北地方太平洋沖地震 (東日本大震災) 村山市 震度5弱 市内の主な被害 住家：壁崩れ多数 企業：窓ガラス破損多数、壁・床ひび割れ4件 その他：停電30時間他  4/7 余震(東日本大震災) 村山市 震度5弱 市内の主な被害 停電9時間、小学校午前授業、市立保育園・児童センター自由登園、県立楯岡高等学校入学式延期

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
平成24年 (2012)	<p>発生件数 19件 (主な内容)</p> <p>3/20 西郷中組でタバコの不始末による火災 住居 全焼1棟</p> <p>8/8 富並深沢火災 非住居 全焼1棟 住居 半焼1棟 同 部分焼1棟</p>	<p>4/3~4 日本海で急速に発達した低気圧による暴風で、住宅の一部損壊(13棟)、さくらんぼ雨除けハウス等倒壊(10棟)、倒木による市道路通行止め(4路線)、看板等の飛散(5件)が発生した。 最大平均風速 9.6m/s 最大瞬間風速 23.8m/s (消防署32.9m/s)を記録</p> <p>6/19~20 強い台風4号による強風で、サクランボ雨除けハウス全壊4棟の被害や、20日は楯岡、西郷小学校で臨時休校の措置をとった。</p> <p>9/11~12 前線と湿った気流の影響による雷を伴った大雨で、床下浸水(大久保下宿、新宿各1件)、停電(名取、大淀、長島)等の被害が発生した。 1時間最大降水量 26mm (大久保寄込)</p>	<p>12/7 三陸沖を震源とする地震 村山市 震度4 楯岡小学校校舎壁に亀裂被害</p>
平成25年 (2013)	<p>発生件数 18件 (主な内容)</p> <p>4/30 富本中ノ目大規模火災 人的被害 重傷1名、軽傷8名 建物被害 住居 全焼2棟 半焼1棟 部分焼5棟 非住居 部分焼2棟</p> <p>5/1 戸沢白鳥火災 死者1名 住居 全焼1棟 非住居 部分焼2棟</p>	<p>7/18~21 発達した低気圧の影響による断続的な激しい雨で、床下浸水、土砂災害、最上川の越流による通行止めなどの被害が発生した。 ◇降り始めからの降雨量 (7/17~7/21) 村山 100mm(アメダス) 楯岡 87mm(国交省) 村山監視 89mm(県) 白鳥 119mm(県) 土生田 69mm(県) ◇最上川最高水位 19.33m(7/18 19:00) (稲下観測所) (はん濫注意水位16.20m)</p>	

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
平成25年 (2013) つづき		<p>7/18～25 18日からの豪雨により、村山広域水道の供給能力が停止し断水した。21日には復旧したが、22日の大雨により再び断水が始まり24日には、簡易水道を除く、ほぼ市内全域で断水した。災害対策本部を設置し対応した。 ◇断水世帯数： 7,723戸 25,005人 ◇給水支援 給 水 車：のべ50台 ペット水等：6500本/2L (他市、団体等からの支援を含む。)</p> <p>9/16～18 台風18号の影響で、暴風雨による建物被害や倒木、道路被害(市・県道等5路線)、農業被害(果樹落果等)が発生した。</p> <p>10/16～17 台風26号による暴風雨で建物被害や倒木、冠水による交通障害が発生した。</p>	
平成26年 (2014)	<p>発生件数 17件 (主な内容) 2/24 楯岡二日町でタバコの不始末による火災 住 居 全焼1棟 同 部分焼1棟 同 ぼや1棟</p> <p>11/12 西郷大淀火災 焼死者 1名 住 居 全焼1棟 非住居 部分焼1棟</p>	<p>7/9～10 大型の台風8号の接近及び前線の通過に伴い、県南部を中心に断続的に雨が降り続いた。最上川の水位が上昇し、冠水により交通障害(市・県道5路線)などの被害が発生した。</p> <p>10/6～7 大型で強い台風第18号の接近に伴い、6日午前から断続的に雨が降り続き午後1時頃には強風・大雨を記録した。小学校2校と中学校1校で一部授業を短縮し一斉下校をおこなった。また、大雨の影響で最上川の水位が上昇したため6日夜に大旦川水門を閉鎖し同時に市道楯岡南河島線の一部を通行止めとした(7日午前通行止め解除)。</p> <p>10/13～14 大型で強い台風第19号の接近や通過に伴い、13日夜から断続的に雨が降り続いた。14日の早朝には強風・大雨を記録した。小学校2校と中学校1校で14日を臨時休校とする対応を行った。</p>	

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
平成27年 (2015)	発生件数 9件 (主な内容) 10/25 袖崎本飯田火災 非住居 全焼2棟	7/22 夕方から夜にかけて、大気の状態が不安定となり、落雷、突風、急な強い雨で停電、電話の不通、鉄道の遅れなど相次いだ。 最大瞬間風速：23m 1時間当たり降水量：52mm 大久保地区で床下浸水、市道下久保平野線で倒木による通行止め(21:40解除)  9/10~11 台風18号から変わった温帯低気圧が日本海中部を北上するとともに、台風17号が日本の東を北上し、南北に帯状に連なる「線状降水帯」を形成し、11日にかけて大雨となった。 市道楯岡南河島線で冠水一部を通行止め(11日21:00解除)	
平成28年 (2016)	発生件数 7件 (主な内容) 8/13 大久保東で焚火の不始末による火災 非住居 全焼1棟	8/22~24 台風9号の接近による暴風雨 最大瞬間風速：21.4m (消防署) 1時間当たり降水量：39mm 累積降雨量：104mm (土生田) 市道楯岡南河島線(源太河原橋付近)で冠水一部を通行止め(24日9:00解除)  8/30~31 台風10号の接近による暴風雨 最大瞬間風速：21.2m/s (消防署) 1時間当たり降水量：19mm 累積降雨量：77mm (土生田) 市道3路線で通行止め(31日8:30解除) 学校、市民会館等で雨漏りなど発生した。	11/22 福島県沖を震源とする地震 村山市 震度4 被害は特になし
平成29年 (2017)	発生件数 12件 (主な内容) 1/13 大倉大上で弄火による火災 住居 部分焼1棟 非住居 全焼2棟 同 部分焼2棟 車両 4台	4/19 発達した低気圧が東北地方を通過、市内で暴風となった。 最大瞬間風速：27.6m (消防署) 建物被害： 住家 一部損壊：4棟 非住家 半壊：1棟 一部損壊：6棟 ビニールハウス等被害：5件などの被害が発生した。	

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
平成29年 (2017) つづき	1/28 楯岡新町火災 住居 全焼 1棟 同 部分焼 3棟 非住居 全焼 1棟 同 ぼや 1棟 ※(遺体あり、窒息死)	10/23～24 台風21号の接近による暴風雨 最大瞬間風速：26.2m (消防署) 1時間当たり降水量：7mm 累積降雨量：73mm (土生田) 市道楯岡南河島線(源太河原橋 付近)で冠水一部を通行止めと なった。	
平成30年 (2018)	発生件数 5件 (主な内容) 8/4 楯岡笛田火災 死者 1名 住居ぼや1棟	8/5～7 停滞前線と低気圧の影響による 記録的大雨 村山市災害警戒連絡会議設置 累積降雨量：137mm(大久保寄 込) ：141mm(土生田) 市道楯岡南河島線(源太河原橋 付近)で冠水 市道増沢線で法面崩壊4m 沢内川(山の内)法面崩壊6m 林道 土砂崩れ、法面崩壊7か所 その他農作物や農地の畔崩壊等 10か所以上などの被害が発生し た。	1/25 村山市豪雪対策連絡会議設置 最大積雪深 山ノ内 195cm 村山市中央 92cm 主な被害状況 人的被害 死亡：1人 重傷：3人 軽傷：2人 建物等被害 住家：倒壊：1棟
平成31年 令和元年 (2019)	発生件数 11件 (主な内容) 5/29 袖崎土生田第4火災 住居 全焼 1棟 同 部分焼 1棟 同 ぼや 1棟 非住居 全焼 1棟 車両 1台	10/12～13 台風19号による断続的な暴風雨 で、家屋損壊、土砂災害、通行 止めなどの被害が発生した。 12日 最大風速 15.0m/s 最大瞬間風速 27.8m/s 13日 最大風速 14.4m/s 最大瞬間風速 24.9m/s 最上川最高水位 18.03m(10/13 15:00) (稲下観測所) (はん濫注意水位16.20m) 人的被害 重傷者：1名 建物被害 住家：半壊：2棟 一部損壊：25棟 非住家：全壊：2棟 一部損壊：41棟 避難所：12か所開設 避難者：36名 その他、倒木による通行止め、 河川の護岸損壊などの被害が発 生した。	6/18 山形県沖地震 村山市 震度4 市内の被害なし

年号 (西暦)	火 災	風 水 害	地震・大雪・その他
令和2年 (2020)	発生件数 18件 (主な内容) 5/14 戸沢大槇火災 負傷者 1名 住居 全焼 1棟  9/21 西郷中原火災 死者 1名 住居 全焼 1棟	7/27~29 27日は、日本海から東北地方に 停滞する梅雨前線と湿った空気 の影響、28日は前線に発生し た低気圧の影響で記録的な大雨 となった。 28日は、1日の降水量が通年1位 の記録(2011.9.30:86.5mm) を更新して137.0mmを記録、村 山市の降り始めからの総降水量 は、173.5mmとなり、例年7月 の雨量が2日間で降った。この ため、最上川堤防からの越水、 大旦川の内水氾濫などが発生し した。 人的被害：なし 建物被害： 住家 大規模半壊 2棟 半壊 11棟 一部損壊 1棟 床上浸水 31棟 床下浸水 25棟 (長島、大淀、中央2丁目、清 水、船橋、小滝、宿、浮沼、本 飯田、平野、長善寺など) 非住家 床上浸水 100棟 床下浸水 22棟 孤立集落： 山の内 50世帯、177人 富並 1事業所、13人  避難勧告：28日11:30 避難指示：28日16:00 (8,117世帯23,372人) 避難所：17か所開設 避難者：186名 停電：富並10戸(延べ) 道路被害： 県道 8路線 市道 32路線 (土砂崩れ、冠水、法面崩壊、 路肩欠壊、河川氾濫など) その他、農林業及び農林業施 設、河川、上下水道など村山市 内に甚大な被害が発生した。	12/17 村山市豪雪対策本部  最大積雪深 村山市中央 141cm  主な被害状況 人的被害 死亡：1人 重傷：9人 軽傷：7人  建物等被害 住家： 全壊：2棟 半壊：1棟 非住家： 全壊：5棟

## 2 - (1) 村山市 過去 10 年間の気象概況

区分 年次	降水量 (mm)			気 温 (°C)			風 速 (m)			日照時間 (h)	最深積雪量 (cm)	総降雪量 (cm)
	年合計	日最大	時間最大	最高	最低	平均	最大	最大瞬間	平均			
平成 23 年	1344.0	86.5	20.0	35.4	-13.4	10.8	9.1	16.7	1.3	1664.1	-	-
平成 24 年	1166.0	31.0	28.5	35.3	-15.1	10.9	11.4	23.8	1.3	1632.1	-	-
平成 25 年	1495.0	73.0	25.0	34.5	-13.5	10.9	8.9	16.8	1.3	1598.4	74.0	211.0
平成 26 年	1180.0	54.5	12.5	36.2	-16.2	10.8	8.4	18.4	1.2	1657.2	73.0	300.0
平成 27 年	1086.0	51.5	51.5	36.9	-14.8	11.7	9.3	22.9	1.2	1709.4	50.0	175.0
平成 28 年	1115.5	68.0	24.0	33.8	-9.1	11.7	8.7	17.1	1.2	1687.1	96.0	393.0
平成 29 年	1485.5	44.0	22.5	35.5	-12.9	10.9	11.6	20.0	1.1	1483.3	92.0	309.5
平成 30 年	1311.5	81.5	39.0	35.9	-16.2	11.4	8.3	18.8	1.2	1669.7	66.0	266.0
令和元年	1012.0	48.5	17.0	35.6	-10.8	11.7	8.3	20.4	1.1	1769.9	30.0	131.5
令和 2 年	1435.5	137.0	29.0	36.0	-12.6	12.1	9.6	19.7	1.1	1505.3	141.0	407.0

※最深積雪量と総降雪量については年度（4月～3月）で、消防本部による目視観測値、それ以外については暦年（1月～12月）で表示。

## 2 - (2) 村山市 令和 2 年月別気象概況

区分		月別											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
降 水 量	月合計 (mm)	107.0	89.0	54.5	96.5	34.5	50.0	528.5	71.0	121.5	33.0	51.5	198.5
	日最大 (mm)	17.5	15.5	11.0	35.5	17.5	19.5	137.0	34.0	47.0	12.0	14.5	35.0
	時間最大 (mm)	6.5	3.0	3.0	7.0	3.5	6.0	29.0	10.5	16.5	3.0	6.0	2.0
気 温	最高 (°C)	10.5	11.6	20.4	23.4	29.5	33.1	30.8	36.0	35.2	23.0	22.2	9.4
	最低 (°C)	-9.2	-12.6	-2.5	-1.7	1.8	10.4	15.4	19.1	8.3	1.4	-2.0	-5.3
	平均 (°C)	1.5	1.4	5.3	8.1	16.1	20.9	22.2	25.8	21.8	13.1	7.4	1.2
風 速	最大(m)	5.7	6.2	9.6	5.7	6.5	4.9	3.8	4.1	4.4	6.1	5.1	6.3
	最大瞬間 (m)	11.1	13.4	19.7	14.5	13.3	10.4	7.9	8.2	9.2	12.7	11.1	16.0
	平均 (m)	0.8	1.1	1.4	1.6	1.4	1.2	0.9	0.9	1.0	0.9	0.9	0.9
日照時間 (h)		58.7	94.6	150.3	169.2	188.8	190.4	73.3	225.7	130.7	88.6	105.4	29.6
最深積雪量 (cm)		109.0	141.0	80.0									103.0
総降雪量 (cm)		111.0	127.0	0.0									169.0

※最深積雪量と総降雪量については年度（4月～3月）で、消防本部による目視観測値、それ以外については暦年（1月～12月）で表示。